

# 緑豊かな魅力あるまちづくりを目指して

環境研修



**入場無料**  
※事前のお申し込みが必要です。

# 都市緑化

日時 令和5年  
**2月10日(金)**  
13:30～17:00 (受付13:10)

会場 **福井県立図書館**  
会場/多目的ホール  
福井県福井市下馬町51-11

都市の緑化は、ゆとりとうるおいのあるまちづくりに大きな役割を果たす一方、CO2の削減やヒート・アイランド対策などへの効果も期待されています。

しかしながら、緑地の維持・整備には地域住民との合意形成のほか、最近の緑化技術に関する知識の習得も必要とされます。

今回は、都市緑化に関して第一線で活躍されている講師を迎え、必要な知識を習得するとともに、都市緑化が抱える様々な問題について、参加者の皆様と一緒に考えていただくための研修を企画しました。

都市緑化に関心のある幅広い分野の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

## 基調講演

13時40分～14時30分

### 「街路樹の倒伏・落枝対策」

**飯塚康雄 氏** (国土交通省国土技術政策総合研究所 緑化生態研究室 主任研究官)

樹木医。都市緑化・のり面緑化・生態系の保全に関する調査研究を担う。研究成果は「街路樹の倒伏対策の手引き第2版 平成31年2月」、「街路樹再生の手引き 平成28年3月」等多数。著書・共著は、「道路緑化技術基準・同解説(公社)日本道路協会 平成28年3月」等。「沖縄県街路樹維持管理ガイドライン策定委員会」(令和4年度)、「桜川市山桜保全活用委員会」委員(令和3年度～)等、複数の委員も務め、最近の研究課題は「道路緑化の現況評価手法に関する研究」、「地域生態系に配慮したのり面緑化に関する研究」。

## 講演

14時40分～15時30分

### 「都市樹木の診断を通じて見える現状と課題」

**笠松滋久 氏** (株式会社東邦レオホールディングス 取締役)

一般社団法人 街路樹診断協会 副会長 樹木医。土壌改良材、屋上緑化用人工土壌、樹木支柱など各種緑化資材の開発と緑化工法の開発に携わる。また、日本において街路樹診断のベースとなった倒木危険度診断技術(VTA)の導入と普及をはかってきた。現在は、台湾、韓国、中国などアジア各国の都市緑化の植栽や維持管理の指導などに携わっている。

パネルディスカッション 15時40分～17時00分

### 「福井県における街路樹の課題」

パネラー 株式会社東邦レオホールディングス 取締役  
(一社)福井県造園協会 会長  
(株)第一コンサル 風景アトリエ室 室長  
(一社)日本造園建設業協会福井県支部 支部長  
福井県工業技術センター 主任研究員

司会 **飯塚康雄 氏** (基調講演講師)

笠松滋久 氏 (講演講師)  
中村潤一 氏  
藤澤芳一 氏  
南 雅義 氏  
久保 光 氏

お申し込み方法

福井県建設技術公社ホームページから  
<http://www.fk-kosha.or.jp>

定員(50名)になり次第  
締め切らせていただきます。

お問い合わせ：(公財)福井県建設技術公社 業務課 企画積算グループ(TEL：0776-20-0395)

主催 福井県都市緑化研究会、福井県工業技術センター、(公財)福井県建設技術公社 後援 (一社)福井県造園協会